

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成26年 7月30日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市北区中之島3丁目6番16号		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 関西電力株式会社 取締役社長 八木 誠 電話06-6441-8821

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	「独自のシステム」	
適 用 範 囲	全社	
導 入 年 月 日	平成10年4月27日	
認 証 番 号	-	
基 本 方 針	<p>関西電力グループでは、「関西電力グループ環境行動方針」の3つの柱を著実に推進し、グループ一体となって、持続可能な社会の構築に貢献します。</p> <p>《関西電力グループ環境行動方針》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 低炭素社会の実現に向けた挑戦 2. 循環型社会の実現に向けた活動の展開 3. 安心され、信頼される環境先進企業をめざした取組みの展開 	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>「関西電力グループ環境行動方針」に基づき、環境活動に関する目標を策定し、さまざまな取り組みを実践しています。</p> <p>（エコ・アクション（目標：地球温暖化対策に関連する主なものを抜粋））</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全を最優先とした原子力発電所の運転 ○火力発電所の熱効率の維持・向上 ○再生可能エネルギーの開発・普及 ○お客さま・社会のエネルギー利用高度化への貢献（スマートメーターの導入やエネルギーの見える化など） 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○安全を最優先とした原子力発電所の運転 美浜発電所3号機事故の再発防止対策の着実な実施と、福島第一発電所事故を踏まえた各種安全対策の実施や、規制の枠組みにとどまらないさらなる安全性向上対策を自主的かつ継続的に推進しています。 ○火力発電所の熱効率の維持・向上 火力発電所の熱効率の維持・向上によって化石燃料の使用量を節約し、CO2排出量の抑制に努めています。姫路第二発電所においても、コンバインドサイクル発電方式への設備更新に取り組んでおり、熱効率が従来の約42%から世界最高水準の約60%へと大幅に向上する見込みです。 ○再生可能エネルギーの開発・普及 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの開発・普及にも積極的に取り組み、様々な電源をバランスよく活用することで、電気の低炭素化を進めています。 ○お客さま・社会のエネルギー利用高度化への貢献 ご家庭のお客さまに対して、お客さまのご要望に応じた省エネルギーコンサルティング活動や、インターネットを活用した電気ご使用状況やCO2排出量の見える化サービス「はびeみる電」のご紹介を実施するとともに、法人のお客さまに対して、長遠なエネルギーシステムとその運用方法をご提案するなど、省エネ・省コスト・省CO2に貢献しています。 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>《エコ・アクション（2013年度実績）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全を最優先とした原子力発電所の運転 原子力規制委員会の審査への適切な対応を行うとともに、規制の枠組みにとどまらない安全対策を自主的かつ継続的に推進できています。 （参考）設備利用率10.9% ○火力発電所の熱効率の維持・向上 既設火力発電所への対策を継続的に行うとともに、姫路第二発電所におけるコンバインドサイクル発電方式への設備更新を着実に推進できています。 （参考）熱効率44.6%（低位発熱量基準） ○再生可能エネルギーの開発・普及 太陽光発電所について、新たに4箇所の開発を行っています。 （参考）若狭おいおい太陽光発電所ほか 計6,480kW ○お客さま・社会のエネルギー利用高度化への貢献 スマートメーターの導入を進めるとともに、「はびeみる電」の加入拡大を図っています。 （参考）はびeみる電加入件数累計744千件 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>持続可能な社会の構築に向け、火力発電所の熱効率維持・向上や再生可能エネルギーの開発・普及など、環境行動方針に沿った取り組みを進めることができました。</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>2013年度は、環境保全協定値の超過が2件あり、関係箇所へ報告いたしました。当社は、今回の事象に対する再発防止策に向けた取組みを確実に実施するとともに、今後も、法・条例および環境保全協定の確実な遵守に努めてまいります。</p>	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>当社は、環境問題への先進的な取り組みを部門横断的に推進するため、「CSR推進会議」の下部組織として「環境部会」を設置しています。平成25年度の環境部会において、環境方針に基づく環境管理活動に関するチェック・アンド・レビューおよび具体的な行動計画（エコ・アクション）の策定等を実施しました。</p>	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。